

2025年度 特定行為研修 閉講式を執り行いました

2026年3月31日、当院において「2025年度 特定行為研修受講者 閉講式」を執り行いました。本研修を修了された受講者の皆さまは、日々の臨床業務と研修を両立させながら、専門的な知識の習得と実践力の向上に真摯に取り組まれてきました。



本年度は、新たに2名の基本領域における特定行為看護師が誕生しました。これにより、当院に在籍する特定行為看護師は13名から15名となりました。研修を通じて、臨床推論やアセスメント力が高まり、患者さんのわずかな状態変化にも気づき、適切に対応できる力が身につけられています。

近年、複数の病気を併せ持つ方や身体機能が低下し移動や生活に支援が必要な方（さまざまな困りごとを同時に抱える患者さん）が増えています。このような患者さんに対しては、症状だけでなく生活背景や全身状態を総合的に捉える視点が求められます。医師と連携しながら患者さんの状態を総合的に判断し、迅速で継続的な対応を行うことで、安心できる医療の提供に貢献します。

また、特定行為看護師が配置されることで、医師の負担軽減や診療の円滑化につながり、看護の専門性を活かした質の高い医療が提供できます。研修で得た知識や経験は、スタッフへの指導や育成にも活かされ、チーム医療の強化にも寄与しています。

当院では今後も人材育成を推進し、地域の皆さまが安心して医療を受けられる体制づくりに努めてまいります。修了生の皆さまの今後の活躍を期待しています。

